

ほどがや 語りべ集

“語りべ”とめぐる保土ヶ谷



常盤台エリア編

「ほどがや語りべ集」とは？

公募で集まった地域活動を行っている約15名の方が、「ほどがや語りべ会」（全4回）に参加しました。ワークショップやまち歩きを通して、まちの情報交換を行い、「区民の方をはじめ、子どもたちに伝えていきたい！」という保土ヶ谷の魅力をもとめ、「ほどがや語りべ集」を編集しました。平成26年度は、常盤台エリアで開催しました。

「ほどがや語りべ」が誕生

まちづくりや歴史、自然、地産地消、子育て、福祉など、さまざまなフィールドの方が集まって、まちの魅力について語り合いました。この「ほどがや語りべ集」を編集した「ほどがや語りべ」に、地域のことをもっと聞いてみたい、研修会などで話をしてほしいという方は、保土ヶ谷区役所までお問い合わせください。

「ほどがや語りべ集」の使い方

この冊子に掲載されている魅力以外にも、保土ヶ谷のまちの魅力はまだたくさんあるはずです。

そこで、新しく魅力を追加できるように、「ほどがや語りべ集」はカード式になっています。皆さんが知っているまちの魅力をカードに増やしてください。そして、その情報をぜひ、保土ヶ谷区役所にお寄せください。

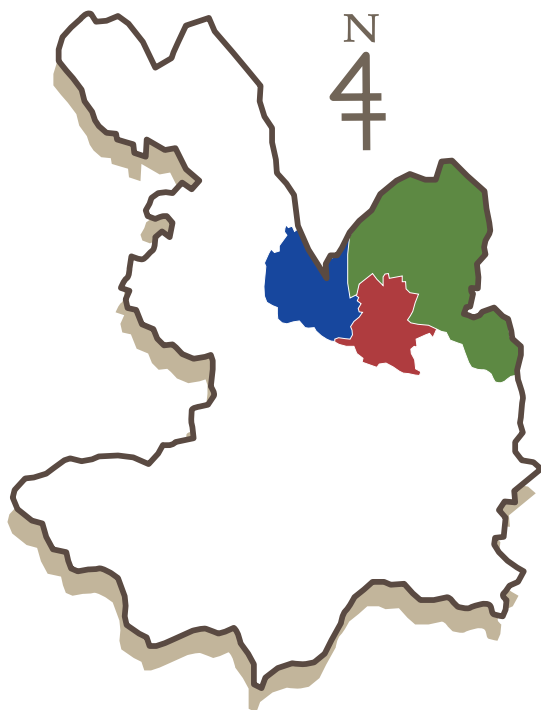
「ほどがや語りべ集」に関する問合せ・情報提供の連絡先

保土ヶ谷区役所区政推進課 企画調整係

【TEL】045-334-6228 【FAX】045-333-7945

【E-mail】ho-kikaku@city.yokohama.jp

常盤台エリアマップ



保土ヶ谷 常盤台エリア

多くの緑を残す横浜国立大学や常盤公園、美しい景色が見られる丘陵部、帷子川や畑、活気ある商店街など、たくさんの魅力が詰まったエリアの中で、学生や地域の方々が共に活動し、それぞれの魅力が更なる輝きを放っています。

横浜国立大学とその周辺エリア

常盤台（北部）、峰沢町、岡沢町、鎌谷町



近代化の歴史と文化エリア

常盤台（南部）、和田1～2丁目、峰岡町3丁目



歴史と清水があふれる上星川エリア

上星川1～3丁目、釜台町



各エリアについて

横浜 国立大学と その周辺 エリア

かつてゴルフ場であった広大な敷地が、今は横浜国立大学となり、地域と密接な関係を築いています。大学周辺には畑やあじさいの連なる道、見晴らしのよい丘陵部があり、豊かな風景が広がるエリアです。区境でもあり、隣接の神奈川県と混ざり合った魅力も発見できます。



近代化の 歴史と 文化 エリア

エリア南部に位置し、豊かな自然を楽しむことができる常盤公園。この公園の前身である「常盤園」は保土ヶ谷近代化の功労者により設置されたものでした。公園近くには明治期の水道施設の跡などがあり、保土ヶ谷が近代化していく様子をおうかがうことができます。また、公園から和田町駅に向かう道には商店街が広がり、国大生と地域による独特の文化が形成されています。



歴史と清水が あふれる 上星川エリア

数々の神話や伝説・伝承、歴史が眠るエリアです。水にまつわる話も多く、帷子川とともに上質な水脈が通っていたことがうかがえます。住宅やコンクリートの建造物が建ち並ぶ現在でも、湧き水とともに生い茂る緑や、昔から続く農家が点在し、豊かな土壌を持った昔の姿の片りんが残っています。

